



ごあいさつ

晩秋の候 皆さまには益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

会員各位をはじめとする地域の皆さまから、より高い信頼と信託をいただくために、ここに2023年度上半期の経営内容についてご報告申し上げます。

さて、昨今の国際情勢は、ロシアによるウクライナ侵攻の長期化、中国の不動産市場の悪化や個人消費の停滞による景気減速、イスラエルとハマスの戦闘激化等、不安定な状況にあり、各国の金融政策は難しい舵取りを迫られる状況が続いております。

国内においては、円安により食品とエネルギーを中心に値上げが続き、賃上げが物価上昇に追いついていない状況です。また、福島第一原発のALPS処理水海洋放出に伴う中国の水産物全面禁輸措置の長期化による水産事業者等への更なる影響が懸念されます。

このような中、稚内信用金庫は経営理念である「信条」を実践するための諸施策を推進して参りました結果、2023年9月末の預金残高は4,785億円となり、前年同月比1.10%増加、貸出金残高は779億円で、前年同月比0.18%の減少となりました。

また、金融機関の健全性を示す自己資本比率については、58.56%（本年9月末）となって極めて健全な経営体質を堅持しております。

地域社会の持続可能性を高めるため、〈地元とともに繁栄します〉を掲げる信条の下、地域の皆さまとともに役職員一同不断の努力を傾注して参りますので、引き続き変わらぬご愛顧を賜りますよう衷心よりお願い申し上げます。

2023年11月

理事長 **増田 雅俊**

CONTENTS

[主な内容]	P 4 開示債権の状況	P 8 有価証券の種類別平均残高
P 1 信条・マーク コンセプト	P 5 預金・貸出金の状況	リスク管理について・法令等遵守の体制
環境基本方針	P 6 市場占有率などの状況	P 9 金利リスクに関する事項
P 2 自己資本の状況	P 7 有価証券の時価情報	P10 稚内しんきんネットワーク